

住民本位の町行政を力強く

質問Ⅱ 反面政治がそこにある
答弁Ⅱ 公平・公正で温かな町政に邁進



山岡 勉 議員

国政の在りようで町民は大きな影響を受ける。

時に国政を語らずして町民の暮らしは守れない。

安倍政権のモリ・カケ疑惑は未解明だ。加えて勤労統計不正への官邸の関与疑惑。下関と北九州を結ぶ安倍・麻生道路への付度疑惑。沖縄の民意に背く強権姿勢。

辺野古土砂投入に関し報道の自由に圧力をかけ、恫喝するかのような令とおじさん。防衛装備品をトランプさんの言い値で爆買いするなどの「へつらい外交」。貿易交渉内容は参院選後に

先送りし、ウソと隠ぺいで固めた土俵で参院選を戦おうとする。

野党が求める予算委員会の集中審議から逃げ回る安倍政権・与党の姿勢は厳しく問わなければならない。

大企業や富裕層を税制で優遇する一方、庶民には消費税10%への増税を強行しようとする。

まあこのような国民の暮らしを顧みない、疑惑まみれ、民意無視の安倍政権。当町はそうならないよう気をつけねばよい。池田町政の看板公約どおり、住民本位の正直でウソのない、真に住民に寄り添う町政を力強く進めてもらわなくてはならない。

町長の信念・決意は。

池田町長

就任以来、職員とともにそれぞれの分野で住民福祉の増進を目指し町政に取り

組んできた。
今後も地域へ足を運び様々な声に耳を傾け、公

平・公正で温かな町政の実現に向けて引き続き邁進していく。



本庁舎

移住政策の現状は

質問Ⅱ お試し滞在住宅の活用推進を
答弁Ⅱ 現在2施設で対応

山岡議員

移住施策の成否につながるお試し滞在住宅数は十分か。

また、現在十分活用されているか。

筒井総合政策課長

現在、土佐和紙工芸村内の「高野邸」と成山の「七色の里」で、平成30年6月

から貸し出ししている。

利用実績は高野邸で延べ10組・28人・69泊、「七色の里」で1組・2人・2泊となっており、一層の活用推進に向けPRしていく。

山岡議員

町の移住希望者に対する受け入れ住宅数は足りているか。

筒井総合政策課長

年々増加している移住相談者に対して、受け入れ住宅は不足している。

今後は、民間の不動産業者とも連携して住宅不足の解消に取り組んでいきたい。

山岡議員

「県空き家再生・活用促進専門家グループ」との連携を強化すべきでないか。

筒井総合政策課長

「専門家グループ」については、平成30年始まったばかりの事業であり、どのような連携ができるか、その方策について検討してみた。



お試し滞在住宅（高野邸）